

富士見市をきれいにするには

①

PR・情報発信

- 高齢大学(学級)講座で活動のPR
- 富士見市美化だよりを毎月発行地区の回覧板で配布
- ①美化重点区域マップ(特にごみが多いところ)を作成
- ②町会に配布町会の美化委員さん中心に取り組んでもらい、3か月に1回進捗状況や成果の報告会
- ③継続的に広報や美化だよりで紹介
- 看板を出す【この道路は私(企業)が清掃しています】
・できる範囲で
・協力しているPR効果にもなる
- 通勤・通学路の清掃とPRを行う
- 富士見市の美化推進運動をTVで放映(「富士見市=美しい街」というイメージづくり)
- 子どもたちの美化活動も紹介
- 犬のふん看板を立てる

啓発イベント

- 全市一斉にごみゼロ作戦日を設け実施する
- 環境標語の募集をする
- 強化週間等を常に行いアピールする(どんなことでも良いポイ捨てゼロとか)
- 子どもが描いたポスターや標語を、ごみが落とされやすいところに掲示する
- ごみゼロキャンペーン(ごみゼロ週間)
- 美化運動の協賛企業を求めよう(職員を含む)
- 市民クリーン大作戦(○○川をきれいにする会に有名人参加)
- 老人クラブ・PTAに協力をお願いする
- 富士見市をきれいにする日の制定
・クリーン作戦
・モデル地区(町会)
- 「街をきれいに」のキャンペーン週間を設定する
- 自覚を促す標語をつくる

②

マナー・モラルの向上

- 捨てられているごみを拾う勇氣
- 目の前に落ちているごみは無視せず常に持ち歩くごみ袋に入れる
- ごみの分別はきちんとする
- 外出先で出た自分のごみは持ち帰る
- 排水口は灰皿・ごみ箱ではない
- マナーの向上(犬のふん、他)
- 誰が街をきれいにするのか(一人ひとりが行うこと)
- 自宅の周囲1mの掃除
- きれいな道路は市民の協力に
- 誰かに任せず自分で始末
- ペットのお願いふんの持ち帰り
- ごみのポイ捨て自分が見てる

環境教育

- 学校教育の中に地域美化推進を取り入れる
- 環境美化啓発DVD作成、小学校での積極的な環境教育
- 引渡し訓練のときに通学路のごみを親子で拾って帰る
- 小学生への街をきれいにへの学習
- 育てよう きれいな街と 子どもの心
- 高校生・大学生に協力を呼びかける

意識づけ

- 市民への意識づけをする(方法について)
- やってはいけないことを意識してもらう呼びかけをする
- 捨てないだけでなく拾う心がけも
- きれいな街は市民の意識から
- ポイ捨てや犬のふんに関する罰則規定を法令化(シンガポールのように?)
- 電柱への広告貼付を禁止する

④

組織・連携

- 団体、個人ボランティアの受け入れ窓口を市役所内につくる(担当職員を)
- 各町会に環境部的な組織づくりをする
- 清掃活動をしているボランティアグループ、団体、町会との連携
- NPO各団体と連携情報交換をする
- 問題解決のためのネットワークづくり(誰に言えば解決するか)
- 環境美化レンジャー募集!!
ボランティアの組織化!!
- 各町会、各商店会の美化担当者の組織化

コミュニケーション

- ごみを捨てる人への声かけ(ペットのふん)
- 互いに注意し合える人間関係の構築

③

生活環境づくり

- 街をきれいにする必要性(街をきれいにすることが多くの問題を事前に防げる)
- 空き缶など捨てづらい環境をつくらう
- ごみのないところにはごみは捨てられない
↓
ごみのあるところにごみは集まる
- 明るい街はきれいから
- ごみのない街みんなの誇り
- みんなでつくらうポイ捨てゼロの街

不法投棄

- 粗大ごみは道端に捨てない
- ごみの投棄が多い場所を特定し市民に知らせる
- 不法投棄お知らせシステム
- 待った!ポイ捨て 子どもが見てる

集積所

- ごみ集積所の看板をきれいにする
- 集積所の整備(当番制への推進)(カラス対策)
- 集積所の確保(行政と市民とで)

路上喫煙

- 駅前ロータリーを禁煙区域ゾーンにする(出来れば地面に大きく書く)
- 駅周辺の禁煙区域設定
- 捨てられている物が多いか(タバコの空き箱、吸殻、お菓子の袋、コンビニ弁当のカラ、缶、ペットボトル)
- 電信柱等に簡易灰皿を設置
- 最低限のごみ箱の設置は?
- 喫煙ゾーン(灰皿)・禁煙ゾーンの設置
- 歩きタバコ子どもに危険
- 路上喫煙 市内一斉放送を行う(時間を定める)
- 駅前、駅周辺をきれいにしよう